



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 株式会社 長野銀行  
 コード番号 8521 URL <http://www.naganobank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 中條 功  
 (氏名) 宮田 孝夫  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 TEL 0263-27-3311

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	18,584	5.0	4,122	85.0	2,619	19.0
25年3月期第3四半期	17,683	△0.5	2,227	△3.1	2,200	187.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,218百万円 (△74.4%) 25年3月期第3四半期 4,765百万円 (265.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	29.12	28.94
25年3月期第3四半期	24.47	24.37

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,080,180	47,417	4.2
25年3月期	1,031,995	46,888	4.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 45,640百万円 25年3月期 44,996百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	3.00	5.50
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,850	△12.2	1,850	△32.6	20.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	92,410,000 株	25年3月期	92,410,000 株
26年3月期3Q	2,467,128 株	25年3月期	2,467,416 株
26年3月期3Q	89,945,405 株	25年3月期3Q	89,892,708 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3．四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4．補足情報	7
平成26年3月期 第3四半期決算説明資料	7
(1) 損益状況（単体）	7
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）	8
(3) 自己資本比率（国内基準）	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	10
(5) 預金・貸出金等の残高（単体）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、銀行業務におけるその他業務収益が増加したことなどにより、前年同期比9億円増加して185億84百万円となりました。一方、経常費用は、与信関係費用が減少したことなどにより、前年同期比9億95百万円減少して144億61百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比18億95百万円増加して41億22百万円となり、四半期純利益は前年同期比4億19百万円増加して26億19百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末比481億84百万円増加して1兆801億80百万円となり、純資産は、前連結会計年度末比5億29百万円増加して474億17百万円となりました。

連結ベースの主要勘定につきましては、預金は順調に推移し、前連結会計年度末比437億95百万円増加して、1兆28億86百万円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比61億66百万円増加して、5,912億57百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比205億36百万円増加し、3,953億60百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表した業績予想を上回っておりますが、今後の与信関係費用の発生を保守的に見込んでおりますこと等から、現時点において業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期累計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	16,328	16,951
コールローン及び買入手形	38,388	49,210
商品有価証券	58	4
有価証券	374,823	395,360
貸出金	585,091	591,257
外国為替	1,211	669
リース債権及びリース投資資産	10,324	10,489
その他資産	4,037	14,840
有形固定資産	10,254	10,172
無形固定資産	1,465	1,405
繰延税金資産	219	221
支払承諾見返	2,061	2,047
貸倒引当金	△12,268	△12,450
資産の部合計	1,031,995	1,080,180
<b>負債の部</b>		
預金	959,090	1,002,886
譲渡性預金	300	—
借入金	4,893	4,793
外国為替	3	4
社債	10,000	10,000
その他負債	4,483	9,682
賞与引当金	353	102
退職給付引当金	973	869
役員退職慰労引当金	12	11
睡眠預金払戻損失引当金	46	25
偶発損失引当金	159	193
繰延税金負債	2,728	2,145
支払承諾	2,061	2,047
負債の部合計	985,107	1,032,762
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,000	13,000
資本剰余金	9,663	9,663
利益剰余金	14,453	16,576
自己株式	△773	△770
株主資本合計	36,344	38,468
その他有価証券評価差額金	8,652	7,171
その他の包括利益累計額合計	8,652	7,171
新株予約権	61	77
少数株主持分	1,830	1,699
純資産の部合計	46,888	47,417
負債及び純資産の部合計	1,031,995	1,080,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	17,683	18,584
資金運用収益	11,707	11,918
(うち貸出金利息)	8,591	8,320
(うち有価証券利息配当金)	3,036	3,528
役務取引等収益	1,056	1,032
その他業務収益	4,793	5,314
その他経常収益	126	318
経常費用	15,456	14,461
資金調達費用	994	1,024
(うち預金利息)	706	742
役務取引等費用	878	953
その他業務費用	3,529	3,284
営業経費	8,436	8,226
その他経常費用	1,618	972
経常利益	2,227	4,122
特別利益	1,315	128
固定資産処分益	—	0
負ののれん発生益	839	128
その他の特別利益	475	—
特別損失	85	25
固定資産処分損	66	19
減損損失	19	5
税金等調整前四半期純利益	3,456	4,226
法人税等	1,240	1,527
少数株主損益調整前四半期純利益	2,215	2,698
少数株主利益	15	78
四半期純利益	2,200	2,619

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,215	2,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,549	△1,480
繰延ヘッジ損益	0	—
その他の包括利益合計	2,549	△1,480
四半期包括利益	4,765	1,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,750	1,139
少数株主に係る四半期包括利益	15	78

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

該当事項はありません



4. 平成26年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 損益状況（単体）

経常収益は、その他業務収益の増加等により前年同期比10億61百万円増加し、148億20百万円となりました。コア業務純益は、資金利益の増加や経費支出の減少等により前年同期比4億19百万円増加し、30億32百万円となりました。

業務純益は、その他業務収益の増加等により前年同期比10億94百万円増加し、45億79百万円となりました。経常利益は、経常収益の増加に加え、不良債権処理額が減少したことなどにより前年同期比17億28百万円増加し38億81百万円となりました。

四半期純利益は、前年同期比9億71百万円増加して24億4百万円となりました。

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) (B)	対前年同期 (A - B)	平成26年3月期 通期業績予想 (12ヶ月間)
経常収益	14,820	13,759	1,061	
業務粗利益	12,448	11,714	734	
資金利益	10,887	10,661	226	
役務取引等利益	42	120	78	
その他業務利益	1,518	931	587	
経費(除く臨時費用分)	7,926	8,185	259	
うち人件費	3,954	3,957	3	
うち物件費	3,593	3,817	224	
実質業務純益	4,521	3,529	992	
コア業務純益	3,032	2,613	419	4,050
一般貸倒引当金繰入額	58	43	101	
業務純益	4,579	3,485	1,094	4,350
うち国債等関係損益(5勘定戻)	1,489	915	574	
臨時損益	698	1,332	634	
うち不良債権処理額	582	937	355	
うち株式等損益(3勘定戻)	91	42	133	
経常利益	3,881	2,153	1,728	2,700
特別損益	24	389	413	
税引前四半期純利益	3,857	2,543	1,314	
四半期純利益	2,404	1,433	971	1,700

(注) 1 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 2 実質業務純益 = 「業務粗利益 - 経費」  
 = 「業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額」  
 コア業務純益 = 「業務粗利益 - 経費 - 国債等債券損益」  
 = 「業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益」

3 主な損益項目について、平成26年3月期（通期）予想に対する進捗率は次のとおりとなっております。

コア業務純益	74%
業務純益	105%
経常利益	143%
四半期純利益	141%

（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

（単体）

	（単位：億円）		（参考）（単位：億円）
	平成 25 年 12 月末	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	59	94	61
危険債権	111	114	108
要管理債権	6	7	7
合計	178	217	178
金融再生法開示債権比率	2.98%	3.74%	3.01%

（注）上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

算出方法については、各四半期末を基準日として「自己査定基準」に基づき自己査定を実施して算出しております。

（参考）自己査定債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

（当行と㈱ながぎんビジネスパートナーズの合算）

	（単位：億円）		（参考）（単位：億円）
	平成 25 年 12 月末	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	81	120	82
危険債権	140	145	137
要管理債権	6	9	9
合計	229	275	229
金融再生法開示債権比率	3.80%	4.67%	3.84%

（注）上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

算出方法については、各四半期末を基準日として「自己査定基準」に基づき自己査定を実施して算出しております。

（参考）自己査定債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

<ご参考>

部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権  
（単体）

	（単位：億円）		（参考）（単位：億円）
	平成 25 年 12 月末	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26	33	29
危険債権	111	114	108
要管理債権	6	7	7
合計	144	156	145
金融再生法開示債権比率	2.44%	2.71%	2.47%

（注）部分直接償却とは、自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が認められる額を控除した残額（分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。当行は、部分直接償却を実施していないため、分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

（当行と㈱ながぎんビジネスパートナーズの合算）

	（単位：億円）		（参考）（単位：億円）
	平成 25 年 12 月末	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29	37	31
危険債権	140	145	137
要管理債権	6	9	9
合計	177	193	179
金融再生法開示債権比率	2.96%	3.32%	3.02%

（注）部分直接償却とは、自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が認められる額を控除した残額（分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。当行は、部分直接償却を実施していないため、分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

（3）自己資本比率（国内基準）

平成 26 年 3 月末（予想値）		（参考） 平成 25 年 9 月末（実績値）	
連結自己資本比率 （連結コア資本比率）	11.8%程度	連結自己資本比率	12.03%
単体自己資本比率 （単体コア資本比率）	11.0%程度	連結Tier比率	9.08%
		単体自己資本比率	11.26%
		単体Tier比率	8.34%

（注）1．上記予想値は、平成 26 年 3 月末より国内基準行に適用される新自己資本比率規制（バーゼル）に基づく、自己資本比率を記載しております。

2．上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

（４）時価のある有価証券の評価差額（単体）

	平成 25 年 12 月末				平成 24 年 12 月末				平成 25 年 9 月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	3,939	109	122	13	2,524	16	51	35	3,870	103	121	18
株式	115	34	35	0	82	1	10	8	106	25	27	1
債券	3,267	67	71	3	2,113	33	38	4	3,257	83	85	2
その他	556	6	15	9	329	19	3	22	506	5	8	14

（注）１．各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

２．満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

なお、前事業年度中に、満期保有目的の債券の保有目的を変更し、その他有価証券に区分しております。

	平成 25 年 12 月末				平成 24 年 12 月末				平成 25 年 9 月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	1,272	22	25	2	-	-	-	-

（５）預金・貸出金等の残高（単体）

イ 預金

	平成 25 年 12 月末		平成 24 年 12 月末		平成 25 年 9 月末	
	預金	譲渡性預金	預金	譲渡性預金	預金	譲渡性預金
預金等(預金+譲渡性預金)	10,088		9,665		9,969	
預金	10,088		9,662		9,966	
長野県内預金	10,017		9,609		9,898	
長野県外預金	70		52		68	
個人預金	7,072		6,897		6,952	
個人以外の預金	3,015		2,765		3,013	
譲渡性預金			3		3	

ロ 預り資産

	平成 25 年 12 月末		平成 24 年 12 月末		平成 25 年 9 月末	
	預り資産	うち個人預り資産	預り資産	うち個人預り資産	預り資産	うち個人預り資産
預り資産	746		752		747	
うち個人預り資産	715		719		719	

<ご参考>

預金等・預り資産の合計残高

	平成 25 年 12 月末		平成 24 年 12 月末		平成 25 年 9 月末	
	預金等・預り資産合計	うち個人預金・個人預り資産合計	預金等・預り資産合計	うち個人預金・個人預り資産合計	預金等・預り資産合計	うち個人預金・個人預り資産合計
預金等・預り資産合計	10,835		10,418		10,717	
うち個人預金・個人預り資産合計	7,788		7,616		7,671	

八 貸出金

	(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末	
貸出金	5,923	5,761	5,869	
長野県内貸出金	5,610	5,489	5,554	
長野県外貸出金	313	272	315	
個人ローン	1,964	1,943	1,950	
個人ローン以外の貸出金	3,959	3,818	3,919	